

所 属 名 称 : 出 納 室

[単位:千円]

会計-款-項-目-事業名称	最終予算現額	決算額	ページ	備考
一般会計				
出納室				
2.総務費				
1.総務管理費				
4.会計管理費				
会計管理事務	4,163	4,163	12-1	

平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書

事業番号	13	事業名	会計管理事務			会計区分	一般会計																																								
担当課	出納室	担当係	出納係	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続																																										
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	会計管理費																																						
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)																																							
			国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源																																								
平成29年度	4,163	4,163					4,163																																								
平成29年度(明許)																																															
経費の内訳	需用費1,555千円、手数料2,283千円、備品購入費325千円																																														
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)																																								
決算書作成		目標	119	105	158	160	160																																								
		実績	119	105	158																																										
		達成率	100%	100%	100%	0%	0%																																								
収納事務手数料		目標	1954	2225	2153	2111	2111																																								
		実績	1954	2225	2153																																										
		達成率	100%	100%	100%	0%	0%																																								
事業対象	全町民及び事業者等																																														
事業目的	税及び料等の収納と事業費等にかかる支払いを適正に行い処理する。																																														
事業の 主な 実施状況	①決算書を80部作成し、地区公民館や図書館等にも配架しました。 ②各金融機関における税及び料等の取扱い件数は下記のとおり。																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>金融機関</th> <th>件数(H29年度)</th> <th>件数(H28年度)</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山陰合同銀行</td> <td>52,823 件</td> <td>55,686 件</td> <td>△ 2,863</td> </tr> <tr> <td>鳥取銀行</td> <td>17,220 件</td> <td>17,046 件</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>米子信用金庫</td> <td>2,564 件</td> <td>2,567 件</td> <td>△ 3</td> </tr> <tr> <td>倉吉信用金庫</td> <td>5,604 件</td> <td>5,472 件</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>鳥取中央農協</td> <td>35,485 件</td> <td>37,130 件</td> <td>△ 1,645</td> </tr> <tr> <td>鳥取県信用漁業協同組合</td> <td>975 件</td> <td>1,116 件</td> <td>△ 141</td> </tr> <tr> <td>ゆうちょ銀行</td> <td>14,584 件</td> <td>13,870 件</td> <td>714</td> </tr> <tr> <td>コンビニ</td> <td>8,911 件</td> <td>6,896 件</td> <td>2,015</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>138,166 件</td> <td>139,783 件</td> <td>△ 1,617</td> </tr> </tbody> </table>								金融機関	件数(H29年度)	件数(H28年度)	増減	山陰合同銀行	52,823 件	55,686 件	△ 2,863	鳥取銀行	17,220 件	17,046 件	174	米子信用金庫	2,564 件	2,567 件	△ 3	倉吉信用金庫	5,604 件	5,472 件	132	鳥取中央農協	35,485 件	37,130 件	△ 1,645	鳥取県信用漁業協同組合	975 件	1,116 件	△ 141	ゆうちょ銀行	14,584 件	13,870 件	714	コンビニ	8,911 件	6,896 件	2,015	総合計	138,166 件	139,783 件
金融機関	件数(H29年度)	件数(H28年度)	増減																																												
山陰合同銀行	52,823 件	55,686 件	△ 2,863																																												
鳥取銀行	17,220 件	17,046 件	174																																												
米子信用金庫	2,564 件	2,567 件	△ 3																																												
倉吉信用金庫	5,604 件	5,472 件	132																																												
鳥取中央農協	35,485 件	37,130 件	△ 1,645																																												
鳥取県信用漁業協同組合	975 件	1,116 件	△ 141																																												
ゆうちょ銀行	14,584 件	13,870 件	714																																												
コンビニ	8,911 件	6,896 件	2,015																																												
総合計	138,166 件	139,783 件	△ 1,617																																												
	③H29年8月から派出業務時間の短縮により窓口対応、集計業務が増加となりました。																																														
成果と 課題	【前年度課題の概要】 ①口座振替による収納及び口座振込みによる支払いを推進し、窓口業務の効率化を図る必要があります。																																														
	【成果及び前年度課題に対する対応】 ①決算書を一般会計・特別会計を1冊にまとめ、A3版からA4版へと変更しました。 ②窓口支払い者に対し引き続き口座振替による収納を推進します。																																														
	【次年度に向けての課題】 ①指定金融機関の派出業務撤退に向けた事務の効率化を図ります。 ②窓口業務軽減を図るため、引き続き口座振替による収納を推進します。																																														
所管課の 評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性 住民ニーズ、事業の必要性は。	10.7,3.0																																						
								妥当性 行政必須か、委託の可能性は。	10.7,3.0																																						
								公平性 受益者の偏りはないか。	5.3,1.0																																						
								有効性 目標数値は達成できたか。	5.3,1.0																																						
	評価点	7	10	3	3	3	3	効率性 コスト・人員効率はどうか。	5.3,1.0																																						
								先駆性・独創性 他の見本となりえるか。	5.3,1.0																																						
	合計点	29	総合 評価	B	出納業務を処理するにあたり必要な事業と考えます。			A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止																																							